

## I C T機器活用事例

英語科

現在、デジタル教科書（以下：DTB）をほぼ毎時間活用しながら授業を進めている。デジタル教科書の機能の主な活用法は、

- 1 ピクチャーカードを使っでのオーラルイントロダクション
- 2 フラッシュカードを活用しての音声と意味の確認
- 3 本文理解
- 4 基本文や基本練習

などである。

その他にも、パワーポイントで自作した教材を併せて活用している。

写真1は第1学年の人物を紹介する英文の導入で、スポーツ選手の写真を投影して例文を作ったものである

生徒になじみのある有名人を題材にすることで生徒の興味・関心を引くことができる。

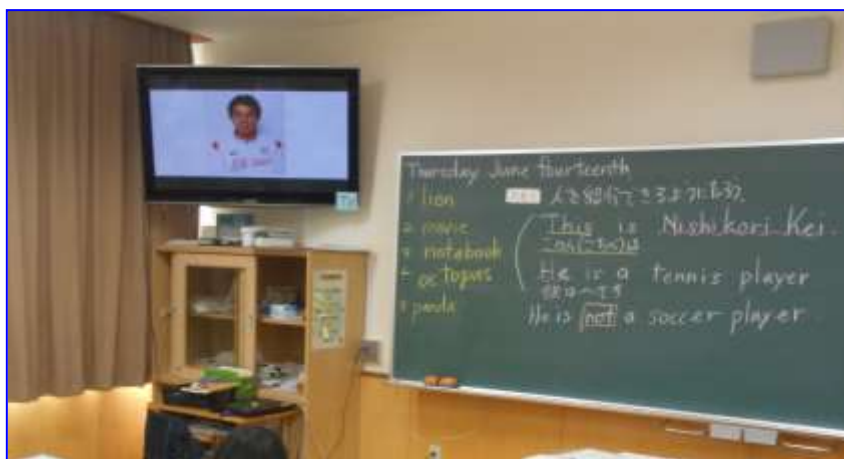
(写真1)

DTBには、教科書の基本練習に加えて、補充問題が用意されている。その補充問題をそのまま取り入れると、同じパターンで問題に答えるようになってしまう。そのため、並べ替え問題や英作文に変化させ、パワーポイントで提示できるように自作している。生徒は教科書の問題に加えて、モニターを見ながら補充問題もワークシートに答えていく。

写真3は、パワーポイントの活用をさらに広げた例である。2年生のUnit 2の中に日本名所紹介の英文を作成するものがある。そのヒントとして、地域の特性を生かし、錦帯橋や原爆ドームを紹介できるように作成したスライドである。

このように、自作のICT活用教材も指導に役立っている。

(写真3)



(写真2)

